

2023年 江東区長選挙 ネット討論会 各候補者政策比較表

区政に対する基本的な考え方

あしざわ礼子

猪野隆

めざすべき将来像

江東区は南部の湾岸地域は新住民が多くタワーマンションが立ち並ぶ一方、北部は古い住宅が多く、高齢化が進んでおり、経済格差が広がり年齢構成も偏りが見られます。南北の交流をはかつて区全体を底上げするとともに、江東区の歴史的な良さを活かした街にしていきたいと考えます。また、水害にも地震にも弱い場所なので、近隣自治体と連携して災害に強い街にしていきたいです。

区民が安心して暮らし働くことができ、自然災害発生時でも迅速に対応できる環境が整備され、区全体が活気にあふれるような社会。

現状認識

最も喫緊の課題は災害対策です。全戸にハザードマップを配ったのは良かったですが、お年寄り、障害者、子供などの災害弱者を取り残さない対策が未熟です。区の施設がどんどん民営化されているのも問題です。民営化すると市場原理にさらされ、職員の待遇も区ではコントロールできなくなってしまう。公の施設は極力民営化しない方向で進めていくべきだと考えます。

子育てなど区民の生活に直結する施策が他地域・区の後追いになっている。区北部の高齢化が進み、商店街などの活気も失われつつある。大災害が起きた際に甚大な被害が及ぶことが想定される地域にもかかわらず、区行政や区民が災害時にとるべき行動・対応が不明確なままである。吸殻などのポイ捨てゴミが目立つところもある。

解決したい課題

江東区は住民千人当たりの正規職員数が23区中最も少ない4.9人です。正規職員数を増やし、各部門でのスペシャリストを養成することによって、きめ細かく穴の無い行政サービスを区民に提供し、区民の生活を支える区にしたいと考えます。また、年度任用職員(非正規職員)の待遇を改善し、正規職員への転換もしていきたいです。

子育てや介護など家庭内に係る負担の軽減。区社会全体の活性化。自然災害発生時にとるべき対応の周知。デジタル化の推進。街の美化。

※候補者へヒアリングシートを送付し回答が得られたものをもとに2023年4月15日現在で作成しました

作成者：公益社団法人東京青年会議所 江東区委員会

2023年 江東区長選挙 ネット討論会 各候補者政策比較表

区政に対する基本的な考え方

やまざき一輝

木村やよい

めざすべき将来像

現区政を継承し「安全・安心と支えあいを実感できる都市・江東」をさらに推進します。

下町の伝統と未来都市が融合した多面的な魅力を持ち、区民がそれぞれの場所で生き生きと活動できるまちを目指します。

- ① こどもまんなか江東区
- ② クリーンで開かれた江東区政
- ③ 新時代の江東区のまちづくり
- ④ やさしいまち、江東区
- ⑤ 健康都市・江東区
- ⑥ 災害に強いまちづくり

現状認識

「人はまちの活力」という現区政の対応により、南部を中心とした大規模開発やマンション開発が進み、江東区はこの20年ほどで大きく変わりました。しかしながら、子育て世代の流入による児童数増加もピークを越え、減少に転じています。江東区の魅力は下町の伝統と南部の未来都市の融合ですが、伝統を支える地域コミュニティはコロナ禍を経て活動が停滞し、希薄化が進んでいます。また、江東区は53万人区民の大都市になりましたが、ゼロメートル地帯と木造密集地域を抱えるまちとして、大規模水害や地震の際に53万人の命を守れる実行力のある区政が求められています。

東京オリパラや地下鉄 8 号線の見通しもつき次のフェーズを見据えた地域デザインが必要。「もっとよくなる」ポテンシャルが江東区にはあるにも関わらず旧態依然とした態勢や資源配分によりそのポテンシャルを活かしきれていない。それは 4 期 16 年の長期政権により硬直化した組織体質にも起因している

解決したい課題

- ① 減少に転じた児童人口の回復を目指す少子化対策と子育て孤立感・不安感の解消
- ② 地域コミュニティの希薄化や担い手不足の解消と活性化
- ③ 大規模水害や首都直下地震から区民の命を守る防災対策
- ④ 教育環境の改善
- ⑤ DXの推進

- ① 子育て支援が十分に行き届いていない
- ② 区役所人事の硬直化、風通しの悪い行政組織体質
- ③ 江東区のブランド価値向上策、対外発信力の不足
- ④ 高齢者やこども、外国人ひとりひとりに寄り添う施策が足りない
- ⑤ 行政と保健所と地域医療関係者の連携不足
- ⑥ 情報技術を活用し、地域ごとに応じた災害対策を講じる必要がある

※候補者へヒアリングシートを送付し回答が得られたものをもとに2023年4月15日現在で作成しました

作成者：公益社団法人東京青年会議所 江東区委員会

2023年 江東区長選挙 ネット討論会 各候補者政策比較表

政策分野注力度（予算を100ポイント持っているとしたときの、各分野への配分度）



※候補者へヒアリングシートを送付し回答が得られたものをもとに2023年4月15日現在で作成しました

作成者：公益社団法人東京青年会議所 江東区委員会

2023年 江東区長選挙 ネット討論会 各候補者政策比較表

課題を解決するための重要政策 第1優先

あしざわ礼子

猪野隆

政策	安全・防災	子育て・介護の支援
分野	安全・防災	教育・子育て、福祉
期限	※期限・予算については予測できず空白とします。	4年
予算		基金の活用と将来の税収増
手段	公共施設、学校に「水害時にどこまで水が上がるか」表示する。災害弱者に特化したハザードマップ又はハザードマニュアルを作成し、障がい者施設・高齢者施設・病院などに常設する。避難所の場所を示す大きな看板を夜間でも見える仕様にして配置する(4か国語で)。垂直避難所に指定した建物の災害備蓄品を点検強化する。他自治体と連携して広域避難場所を確保する。災害協力隊や災害ボランティアなどコミュニティとの連携を強化する。	教育費や介護費用といった予算面、保育園や老人ホームといった施設面、そこで働く職員の方々の待遇面等々あらゆる面で拡充に努めます。もちろん江東区だけではできないこともあります。国や都に積極的に働きかけるとともに、工夫しながら江東区独自の施策もすすめていきます。

※候補者へヒアリングシートを送付し回答が得られたものをもとに2023年4月15日現在で作成しました

作成者：公益社団法人東京青年会議所 江東区委員会

2023年 江東区長選挙 ネット討論会 各候補者政策比較表

課題を解決するための重要政策 第1優先

やまざき一輝

木村やよい

政策	少子化対策・子育て支援の充実	こどもまんなか江東区
分野	教育子育て、福祉、経済	教育・子育て
期限		2年
予算		20億
手段	学校給食無償化や高校生までの医療費無料化、返済不要の給付型奨学金制度創設、子育て世帯への3万円給付等により子育て負担感を解消し、また、子ども家庭支援センターのさらなる整備による空白地域の解消、ひとり親家庭には家事・育児サポーターの派遣を開始するなど、子育ての孤立感と不安感を解消していきます。	<ul style="list-style-type: none">・赤ちゃんポスト構想を全面バックアップ・都ベビーシッター助成金制度の対象自治体に江東区も入ることによって区の負担無しで制度利用可・学校給食費無償化（17億円）・学校事務職員、ICT 支援員増員で教員の負担軽減・国と連携し日本版 DBS の導入推進、保育・教育の現場から性犯罪をゼロに・認可保育園の家賃補助廃止の撤回

※候補者へヒアリングシートを送付し回答が得られたものをもとに2023年4月15日現在で作成しました

作成者：公益社団法人東京青年会議所 江東区委員会

2023年 江東区長選挙 ネット討論会 各候補者政策比較表

課題を解決するための重要政策 第2優先

あしざわ礼子

猪野隆

政策	福祉	自然災害発生時の対応
分野	福祉	安全・防災
期限	※期限・予算については予測できず空白とします。	半年
予算		広告費
手段	特別養護老人ホームを増設し、待機者をゼロにする。介護職員の待遇の底上げを区として検討する。障がい児・障がい者の未来を見据えた施策を当事者の家族や施設、コミュニティと相談しながら作成する。道路の段差をなくし、江東区を完全なバリアフリーの街にする。有明地域に保健相談所を設置する。	大きな自然災害が発生したとき、どこへ行ったらいいのか、そこでは何をしてくれて、何をしてくれないのか、いつまでそこにいられるのか分かりません。そんな疑問や不安を解消すべく、地域ごとにきめ細かな情報提供をこまめに行っていきます。

※候補者へヒアリングシートを送付し回答が得られたものをもとに2023年4月15日現在で作成しました

作成者：公益社団法人東京青年会議所 江東区委員会

2023年 江東区長選挙 ネット討論会 各候補者政策比較表

課題を解決するための重要政策 第2優先

やまざき一輝

木村やよい

政策	地域コミュニティの再生と活性化	新時代の江東区のまちづくり
分野	福祉、経済	経済、インフラ、文化・スポーツ
期限	半年	10年
予算		広告費
手段	町会自治会活動の担い手不足を解消するために、イベント等の費用助成を行うほか、地域コミュニティの活性化として4年ぶりに江東花火大会を復活させます。また、NPOなど地域活動を行う団体支援のため、中間支援組織を新設します。また商店街活性化と区民生活支援を兼ねて紙とデジタルのプレミアム商品券を実施します。	<ul style="list-style-type: none">江東区版「ふるさと納税」の導入により40億円の財源流出に歯止め（江戸切子・木材加工品等「江東ブランド」を発信）「木のまち」江東区として木材利用ナンバーワン自治体へアートと多様性を活かしたまちづくり（美大誘致と団地空き家利活用、高齢者見守りの拡充）南北交通網の整備（城東と湾岸を結ぶ LRT 構想）

※候補者へヒアリングシートを送付し回答が得られたものをもとに2023年4月15日現在で作成しました

作成者：公益社団法人東京青年会議所 江東区委員会

2023年 江東区長選挙 ネット討論会 各候補者政策比較表

課題を解決するための重要政策 第3優先

あしざわ礼子

猪野隆

政策	教育・子育て	デジタル化の推進
分野	教育・子育て	インフラ
期限	※期限・予算については予測できず空白とします。	4年
予算		基金の活用
手段	学校給食の無償化を実現すると共に、オーガニック食材の使用を促進する。子どもの権利条例を子どもと共に作成する。公立幼稚園・児童館の廃止をストップする。希望する児童すべてが学童保育に行けるようにする。保育園の民政化政策を検証し、歯止めをかける。子育てNPO・サークルに補助金を支給する。引きこもり・発達障害・不登校などの子どもと保護者の相談窓口を拡充する。	書類を作成して郵送する、区役所まで行ったあげくに待たされる、そんなお悩みを解消するため、デジタル化を推進していきます。もちろん、さまざまな事情でパソコンなどが使えない方々のために、今まで通りのやり方も残します。

※候補者へヒアリングシートを送付し回答が得られたものをもとに2023年4月15日現在で作成しました

作成者：公益社団法人東京青年会議所 江東区委員会

2023年 江東区長選挙 ネット討論会 各候補者政策比較表

課題を解決するための重要政策 第3優先

やまざき一輝

木村やよい

政策	新防災都市づくりの推進	やさしいまち、江東区
分野	安全・防災、インフラ、福祉	福祉、インフラ、環境
期限	半年	4年
予算		
手段	防災カタログギフトを全戸配布し家庭内の防災意識向上を図ります。また低地で水害に弱い江東区民の命を守るために、区営・都営住宅上層階への避難場所整備や民間マンションとの避難場所提供協定を推進します。また地震危険度の高い地域へ感震ブレーカーの設置助成を行います。	<ul style="list-style-type: none">・コミュニティバスの運行拡充（特に城東地域）・グリーンスローモビリティの導入・活用・生きづらさ抱える人たちへの支援充実（ソーシャルファーム）・外国人住民との共生社会実現のため「多文化共生課」の設置

※候補者へヒアリングシートを送付し回答が得られたものをもとに2023年4月15日現在で作成しました

作成者：公益社団法人東京青年会議所 江東区委員会